

阪急阪神ホールディングス株式会社第68回無担保社債（社債間限定同順位特約付） （グリーンボンド）レポート結果（2026年3月末日時点）

1. グリーンボンドの概要

名 称	阪急阪神ホールディングス株式会社第68回無担保社債 （社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド） （別称：阪急阪神ホールディングス第1回グリーンボンド）
発行総額	150億円
発行年限	5年
利率	年0.592%
条件決定日/払込日	2024年2月22日/2024年2月29日
償還日	2029年2月28日
取得格付	AA（JCR）、AA-（R&I）
評価機関	JCR

2. 資金充当状況

2024年2月29日発行の本サステナビリティボンドによって調達された資金は、下表のとおり全額充当済みとなっており、未充当残高はございません。

適格プロジェクト	資金充当額	未充当残高	該当プロジェクト
グリーンビルディング	150億円	—	グラングリーン大阪
生物多様性/自然景観への配慮			

※調達資金のうちリファイナンスの割合：70%

3. インパクトレポート

グリーンビルディング



レポート項目	2025年度（2025年4月～2026年3月）
・総床面積当たりのエネルギー年間使用量	533,555 GJ（※1）
・総床面積当たりの年間二酸化炭素排出量	10,890 t-CO2（※1）
・総床面積当たりの年間水資源使用量	418,103 m ³ （※1）
・年間の再生水利用量	12,844 m ³ （※1）
【認証等の取得状況】	
・LEED-ND プラン認証（GOLD 評価）	
・DBJ Green Building 認証5つ星	
・CASBEE 大阪みらいSランク	
・SITES 予備認証（GOLD 評価）・CASBEE スマートウェルネスオフィス（Sランク認証）	
・ZEB Oriented 認証（事務所部分）	

（※1）2025年度の数値は2026年3月時点で既に開業している適格プロジェクトを対象としています。

グラングリーン大阪のスケジュールは、以下のプレスリリースの6ページをご参照ください。

・「うめきたの森」2026年11月20日（金）開園

～JR大阪駅前に“都市の森”が誕生。生態系を再生成し、人と自然が共生する新たな都市拠点～

[5613a6aec9d899a37f642243b325bac963a9e23c.pdf](#)

生物多様性/自然景観への配慮

(1)都市部における緑地の整備規模 (m²)

2026年3月末時点の緑地整備面積は21,600m²程度です。2027年度に予定している全体まちびらきの際には、地区面積約91,000m²の3分の1となる約30,000m²において、約320種（在来種約270種類を含む）、1,500本以上の樹木で多様な緑地を形成し、西日本最大のターミナル駅前に圧倒的なみどり空間を創出します。

(2)生態系の保全・環境に配慮したろ過循環装置の設置状況

うめきたの森 開園（2026年11月20日予定）の際に、設置する予定です。

(3)生態系の保全・保護に配慮した食餌植物の植栽状況

2026年3月末時点で39種類以上の食餌植物を植栽しています。大阪の生物ネットワークの形成に寄与し、都心の一等地に多様な生物が生息する環境を整えることで、来訪者が生物と触れ合う機会を提供します。

以 上